

フルーツのお酒・野菜のお酒大集合!

チャ〜オ、シーナです。ニッポンのお酒売り場で驚くことは、ありとあらゆるフルーツ系のお酒、野菜のお酒があること。ガス入りRTDからリキュールまで、缶詰めから壇詰めまで、果汁混合タイプ、清酒・焼酎漬け込みタイプから醗酵・蒸溜タイプまで、今回のシーナズ・ウォッチングは、そんなお酒を集めて、原料をチェックしました。(text & illustration : シーナ・K・エミリ)

フルーツ・柑橘系				フルーツ・熱帯系			
レモン	グレープフルーツ	ゆず	カボス	パイナップル	マンゴー	ライチ	シークワーサー

<p>キリン「ツドックス」 梅錦山川「岩城島の青いレモン」 永晶源「檸檬酒」</p>	<p>メルシャン「本搾り」 サントリー「ラズール」</p>	<p>吉岐焼酎「柚子小町」 麻原酒造「ゆず酒」</p>	<p>八鹿酒造「かぼすリキュール」 マンズ「大分かぼすワイン」 ケイズ・ブルーイング「かぼすビール」</p>	<p>キリン「ギューキュパイナップル」 名護パイナップルワイナリー「パイナップルワイン」</p>	<p>寿海酒造「赤芋仕込 mango-shu」 福光屋「くつるぎのおんぼろあと」</p>	<p>ライチ「直搾り」 サントリー「PARAISO」</p>	<p>タカラ「直搾りライチ」 ヘリオス「沖縄フルーツ倶楽部」 サントリー「沖縄シークワーサー」</p>
--	-----------------------------------	---------------------------------	--	--	--	------------------------------------	---

フルーツ・和風			フルーツ・和洋中間系			フルーツ・洋風	
リンゴ	柿	二十世紀梨	チェリー	桃	あんず(アピコット)	メロン	洋梨

<p>キリン「氷結リンゴ」 榎野川「子宝山形りんご」 サントリー「リンゴと食物繊維のお酒」</p>	<p>西濃ブルワリー「柿ラガー」 ドーバー酒造「柿」</p>	<p>北条ワイン「梨わいん」 トキワ「梨花一輪」</p>	<p>朝日川酒造「さくらんぼのお酒」 高島ワイン「さくらんぼワイン」 湯坊いちらく「聖桜坊ビール」</p>	<p>丸本酒造「白桃炭」 麻原酒造「すてきな桃酒」</p>	<p>永晶源「杏露酒」 ハーベストムーン「アピコットビール」</p>	<p>サントリー「ミドリ」 はこだてわいん「メロンワイン」</p>	<p>アサヒ「旬果搾りラ・フランス」 榎の川酒造「子宝山形ラ・フランス」</p>
---	------------------------------------	----------------------------------	---	-----------------------------------	--	---------------------------------------	--

フルーツ・柑橘系			
ラズベリー	ストロベリー	カシス(黒ずぐり)	ブルーベリー

<p>メルシャン「ラズベリーフィズ」 キリン「クリームドフランボワーズ」</p>	<p>梅乃宿「いちごリキュール」 安房麦酒「安房フルーツエール」</p>	<p>三和酒類「iichiko BAR カシス」 蒼龍「カシスワイン」</p>	<p>まるき葡萄酒「ブルーベリーワイン」 福田農場「不知露浪漫麦酒」 梅乃宿「大和高原ベリー」</p>
--	--	---	---

シーナの私的考察

(左ページ)「フルーツのお酒」:最近、「アロマパレットで遊ぶーワインの香りの七原色」(富永敬俊著)を読みました。「フルーティー」、「ハーベイツァス(草や緑の臭いのこと)」、「フローラル」、「アニマル」、「ミネラル」、「アンビルマティック(焦げたり燃えたりする臭いのこと)」、「ケミカル」と7つに分けて、ワインのアロマを表現する言葉が解説されています。今回集めたフルーツのお酒は、ほとんどすべて「フルーティー」アロマの表現として使われるものでした。(シークワーサー以外。ワイン表現に沖縄エキゾチック・フルーツもないので、これはむべなるかな) フルーツのお酒は「香り勝負」、の表れではないでしょうか。

(右ページ)「野菜のお酒」:トマトのお酒がずいぶん売れているそうです。野菜は健康を連想させますね。「メタボ症候群」のクローズアップと関係あるのかも。因みに、ワインのアロマ表現にはトマトはありませんし、たまねぎ、ピーマンなどはNG表現だそうです。「薬、種、豆のお酒」:これも健康系。薬用酒に近い位置づけでしょうか。「花のお酒」:女性ターゲットですね。原料ではありませんが花酵母もずいぶん

Cia-o, here is Sienna. We can see very many kinds of alcoholic beverages, made by fruits, vegetables, herbage, seeds, and etc. Here, I picked up major samples, and classify their ingredients. You can find almost all fruits which are used "aromatic term" of wine tasting. Vegetable base, especially Tomato is coming to be very popular recently, maybe because more healthy food is desired. On the regulation law of Japanese Shochu, much more unique ingredients, we can find. (Sienna K. Emiri)



野菜・緑黄色系				野菜・淡色系			
<b>トマト</b>  Tomato	<b>人参</b>  Carrot	<b>カボチャ</b>  Pumpkin	<b>ピーマン</b>  Pimiento	<b>たまねぎ</b>  Onion	<b>レンコン</b>  Lotus root	<b>ゴボウ</b>  Burdock	<b>大根</b>  White radish
アサヒ・カゴメ 「トマテ」  サントリー 「トマトマ」 オエノン 「ラトマト」	研醸 「朱の音」  光酒造 「由々」	秋田県醸造 「秋田の華」  落合酒造場 「香華」	落合酒造場 「緑ゆたか」  笹の川酒造 「ピーマン焼酎」	明石酒類醸造 「淡路のひだまり」  長崎大島醸造 「北さらり」	鶴見酒造 「荷葉のしずく」  笹一酒造 「太古のめざめ」	宮崎本店 「白髪」  明石酒類醸造 「おいらせごぼう焼酎」	目野酒造 「三浦」  明石酒類醸造 「たなべだいこん」

葉・豆・種など					花系		
<b>こんぶ・わかめ</b>  Kelp	<b>しそ</b>  Shiso	<b>お茶</b>  Tea leaf	<b>ごま</b>  Sesame	<b>コーヒー</b>  Coffee bean	<b>桜</b>  Cherry blossom	<b>バラ</b>  Rose	<b>エーデルワイス</b>  Edelweiss
オエノン 「黄金譚」  山崎本店 酒造場 「わかめ焼酎 七萬石」	メルシャン 「紫蘇酒」  オエノン 「鍛高譚」	オエノン 「玉露焼酎 ・香摘み」  宝酒造 「抹茶三盆」 老田酒造 「茶一献」	紅乙女 「胡麻焼酎」  メルシャン 「黒胡宝」	篠崎 「新黒」  (サントリー) 「カルデア」	サントリー 「さくらの彩」  北岡本店 「さくらさらさら」	明石酒類醸造 「Princess of Rose」  一宮酒造 「薔薇」	(スイス製) 「エーデルアイス」 

増えました。「動物系のお酒」：ヒレやイカは伝統的なお酒の飲み方。固定ファンがいるカテゴリでしょう。「ミネラル系?」まであるのは驚きました!

ところで、ニッポンの法律で「単式蒸留焼酎の原料になりうる物品」を調べてみました。今回登場のなかでは「かぼちゃ、牛乳、ごま、こんぶ、しそ、大根、たまねぎ、トマト、にんじん、ピーマン、緑茶、れんこん、わかめ」が含まれています。そのほか、こんなもの?と調べてしまふもの、たとえば「梅の種、ぎんなん、くまざさ、サフラン、ねぎ、のり、ひまわりの種、ふぎのとう、ぼていあおい、またたび、ゆりね」なども記載されています。

うーん、何でもお酒。酒類関係者の皆さまの斬新な発想に脱帽です。(Sienna K. Emiri)

動物系				ミネラル系?
<b>ひれ</b>  Fugu	<b>いか</b>  Squid	<b>ハブ</b>  Habu	<b>ミルク</b>  Milk	<b>トルマリン、真珠</b>  Pearl? Stone??
白龍 「ふぐひれ酒」  しらたき酒造 「ふぐひれ酒」	白龍 「佐渡のいか酒」  松竹梅 「いか酒」	ヘリオス 「うるま」  南都酒造所 「ハブ原酒」	大和一酒造 「牧場の夢」  玉乃光酒造 「クムイス」	トルマリンの石が入ってる!  真名鶴酒造 「恋石」 真珠パウダー入り!  麻原酒造 「PEARL WINE」

①:「バーチャル出演」: お酒の画像のほとんどは、ウェブサイトから取り込んだものです。